

会 議 名	第5回新城地域協議会		公 開
日 時	令和8年8月20日（木） 午後7時00分～午後8時40分	場 所	市役所本庁舎 4階会議室
出 席 者	（委員） 西尾泰昭、権田康之、矢賀美紀代、 杉浦史佳、佐本達俊、今泉澄夫、藤田雅久、松浦正行、中川享子、 野末茂、村松敬史、鈴木雅晴、白柳明美、鵜飼正智、安形元成、 福本克司、右田光也、今泉栄		
	（事務局） 市民自治推進課：菅野参事、林主任 新城自治振興事務所：今泉所長、藤本主任 生活環境課（Bグループに同席）：藤原課長、早川副課長、丸山係長		
欠 席 者	カークランド陽子、陶山典男、 神藤早弥香	傍 聴 者	1 名
配布資料	次第、 資料1－1 新城地域自治区 地域活動交付金審査基準 見直し整理表 資料1－2 グループワーク記入用紙 資料2－1 10年後のごみ集積所・資源回収を考える 資料2－1 グループワーク記入シート 資料3 地域の子どもたちにどう育ってほしいか 資料4 令和9年度 新城地域自治区予算事業計画策定（案）資料 ・しんしろまちなかサロンチラシ ・第2回しんしろえがおひろばチラシ ・第9回地域公共交通意見交換会の開催について（依頼）		

議題・議事・発言等（要点記録）

1 開会 会長あいさつ 2 議事 （1）新城地域自治活動備品整備事業要綱の廃止について 第4回新城地域協議会にて発議された本件について、賛成多数により廃止が決定した。 （2）事業検討 【Aグループ：地域活動交付金 審査基準・募集要項等検討】 以下の案が提示された。 ○事務局による前提条件の確認と審査員による評価事項を区別する、また、審査員の負担軽減と毎年入れ替わる審査員でも直感的に評価できるよう、これまでの9項目から5項目に絞り込む。 ①この事業が地域にあったらよいと思うか（必要性・公益性） ②新しい発想や魅力があり、地域にワクワクする動きが生まれそうか（魅力・チャレンジ性） ③人と人、世代間、団体などの新しいつながりが生まれそうか（地域計画の大きなテーマ） ④このメンバーなら実現できそうか（主体性・実現性） ⑤この事業をきっかけに、地域に新しい動きが生まれそうか（将来への波及・発展性）

○5点評価の分かりづらい表現を客観的な評価に見直す。

また、◎～×といった記号を付し、視覚的に直感で判断しやすくする。

5点：◎とてもそう思う、4点：○そう思う、3点：△問題ない、

2点：▲どちらとも言えない、1点：×そう思わない

○意見欄は、事業を応援するための欄とした視点で、事業がより良くなるためのアドバイス欄として扱う。

なお、予算枠による足切りで採択基準を満たしていても全額交付できないケースがあること、予算不足を恐れて申請断念が生じる可能性があること、自治区予算から予算を配分するための検討が必要であることも話し合われた。

【Bグループ：10年後のごみ集積所・資源回収を考える】

以下の意見があった。

○10年後の「ごみ集積所」で起こりそうな困りごと

- ・組未加入者とのルール共有ができない、収集ルールが伝わらず不適切なゴミ出しやルール違反が増加する。
- ・地域のコミュニケーションが希薄化し、これまでのような地域によるお互いの監視が弱まる。

○10年後の「資源回収」で起こりそうな困りごと

- ・人手不足による運営の限界がくる。
- ・地域の資金源となる資源回収の仕組みの維持が難しくなり、資金確保もしにくくなる。

○今後の対策案など

- ・掲示板・看板・広報物によって地域と行政の両方からルールが守られるように案内をしていく。
- ・区ごとに実施している資源回収の運営を見直し、例えば小学校区で一括回収などの方法で、担当役員の負担軽減を検討していく。

【Cグループ：地域の子どもたちにどう育ってほしいか】

以下の意見があった。

○「最近見かけた地域の子どもの様子」「自分が子どもの頃の思いで」

- ・地域で子どもを見かける機会が減っており、室内で過ごす時間が増えている。
- ・困っている大人に対し、中学生が手を差し伸べ、解決策を調べる行動を見せる事例があり、子どもの持つ力への期待も改めて感じる。

○成長段階別の育ってほしい姿

- ・乳幼児期

「ありがとう」「ごめんなさい」が言える、挨拶ができる、履物を揃えるといった基本的生活習慣を身につける。

- ・小学生期

乳幼児期の基本的生活習慣（躰）を土台にして、のびのびと自由に遊ぶ。

- ・中高生期

相手の気持ちを理解して、仲間や周囲と豊かに関わり合える。

○今後の課題と検討事項

- ・基本的生活習慣を整えた上で、子どもたちが自由に成長できる環境をいかに提供できるか。
- ・親の考え方も多様化しているので、その考えを1つにすることはできないので、子どもと地域が自然に関わる場を広げていくことが必要。
- ・地域がどのような形で子どもたちと接し、成長をサポートできるか、今後検討してい

く。

(3) 令和9年度地域自治区予算事業 事業計画検討状況について
事務局より検討状況、次回の地域協議会で計画案を決定することが説明された。
委員から以下の意見があった。

- ・地域活動拠点の整備について早く進めたい。現状でも学校ボランティアが一息ついたり、ボランティアどうしてつながりを持つための場所に困っている。涼しいところで過ごせるような環境が求められている。
- ・新城地区防災連絡会が避難所運営について考え、必要な避難所備品についても検討している。令和10年度事業で購入をしていけるように進めていきたい。

3 報告

以下の9月行政区発送文書について、事務局より周知と協力の依頼がされた。

- ・しんしろまちなかサロンチラシ（兼申込書）全戸配布 11月7日（土）開催
- ・地域自治区予算事業パブリックコメント 回覧

4 その他連絡事項

(1) 第6回新城地域協議会について
事務局より開催日程が示された。

令和8年9月10日（木）午後7時から 市役所4階会議室

(2) 10月1日（木）以降の市役所会開庁時間について 事務局より説明がされた。

(3) 第2回しんしろえがおひろば開催について

開催情報について、新城えがおひろば連絡会委員を兼ねる委員から説明がされた。

(4) 第9回地域公共交通意見交換会の開催について

公共交通対策課に代わり、事務局より参加の呼びかけがされた。

5 閉会